

ふれあいミーティング

お医者さんと話そう①



■テーマ

- ・新見市の医療の現状について
- ・自分達にできること

■出席者

- 各地区単位婦人会長のみなさん
- ★医療従事者

太田医師（太田病院）
吉田医師（吉田医院）
宮長看護師（新見中央病院）

新見市の医療の現状について

（主な意見を掲載しています）

- 婦人会のみなさん
24時間診療してくれる産婦人科や小児科がなく、若い人たちが不安に思っています。

★医療従事者

（吉田） 夜間診療については、来年の4月から渡辺病院が新しくなり、救急告示病院（※1）になる予定です。

医療機関が疲弊してしまわないよう利用する側も意識

を高めて、上手に利用していただければと思います。

● 婦人会のみなさん

救急搬送されるときに、かかりつけの病院以外に搬送されることがあると聞きます。

★医療従事者

（太田） かかりつけの病院へ搬送することが原則ですが、状況により臨機応変な対応になります。

● 婦人会のみなさん

緩和ケア（※2）や在宅医療などについても充実をお願いしたいです。

★医療従事者

（宮長） 緩和ケアについては、新見でも県南と同じようにできると思います。在宅医療については、訪問看護ステーションなどが少ないことなどが課題です。

私たちにできること

● 婦人会のみなさん

・ かかりつけの医療機関で、普段から自分の体のメンテナンスをしてもらうようにします。

ふれあいミーティングとは？
地域住民と医療従事者が、仕事内容や地域医療の現状などについて、座談会形式で意見交換する企画です。
今回の対象は、婦人会のみなさんです。



・ 症状に応じた病院のかかり方など、適切な受診について勉強する必要があり、強要があると思います。
・ お医者さんなどにも協力してもらい、今回のような機会を設けて、地域の人とお医者さんが近い関係をつくるのが大切だと思います。

※1 救急告示病院：救急医療のうち、入院や手術が必要な重症患者に対応する救急（2次救急）を主に担う病院。市内では現在、新見中央病院が認定されている。

※2 緩和ケア：病気によるさまざまな苦痛を和らげ、その人らしい生活を送れるようにするための医療、介護、看護の意味で使われている。近年では治療の初期段階からの実施が求められている。

■問い合わせ先

市民課地域医療係
☎ 6130